

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：総務課 担当者名：西川、和田、広瀬 [連節バス事業] 路線計画課 小谷野

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	314,602	0	314,602

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
1 バス総合案内盤・接近表示機の更新	

(1 事業目的・内容)

【事業目的】

横浜駅東口のバス総合案内盤は、系統からバス乗場や発時間を検索できる機器です。
しかし、設置から長い年月が経過し、老朽化のため、故障しても交換部品が無い状況になっています。
このため、横浜駅東口のバス総合案内盤を、お客さまがタッチパネルで操作して経路検索できる総合案内盤に更新します。
同時に、次発時間を表示できる標柱(バス停)や案内盤を設置します。

【内容】

今回設置する機器は、オリンピック・パラリンピックでの外国からのお客さまがご利用いただけるよう多言語での表示を可能とします。
また、バスターミナルに乗り入れる民営バス会社等と共同で開発を実施し、横浜の玄関口として相応しいデザインのものとなります。

平成31年度 横浜駅東口バスターミナル総合案内盤・標柱などの更新

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有 2004-10-00994 総合案内盤
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：総務課 担当者名：西川、和田、広瀬

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 【連節バス】バス停留所上屋・ベンチ新設事業	

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街者の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。交通局においては平成32年度までに連節バスを活用した新たな交通「高度化バスシステム」を導入することになったため、平成31年度に連節バスが運行するルート沿線の停留所上屋等を新設します。

平成31年度(概算)		消費税10%				
名称		総事業費	国費合計	一般会計分	事業者分	
システム						
システム	運行情報提供用センターシステム構築費	総務課(システム改善係)				
車両費	ラッピング・車内設備(1台分)					
	内訳					
	ラッピング費	路線計画課				
	運行情報提供機器	総務課(システム改善係)				
停留所整備	停留所標柱	総務課(システム改善係)				
	券売機(PASMOチャージ機)	営業課				
	停留所バスロケ設備	総務課(システム改善係)				
建築費	車庫整備費(洗車設備)	建築課				
	山下ふ頭(乗務員休憩所)	建築課				
その他	軌跡図作成委託費	路線計画課				
	試走費	路線計画課				
合計			215,410	95,500	52,450	67,460

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

(5 補助対象の有無)

有
 無

有 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金および
 無 横浜市高度化バスシステム導入に係る自動車事業会計繰出金

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 受託工事費	所属：営業課(自動車) 担当者名：井関・福澤

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	53,358	10,016	43,342

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 バス停留所ベンチ新設及び更新	
(1 事業目的・内容) 中期経営計画では毎年10基のベンチ新設及び更新を掲げており、ベンチの新設及び更新を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点) バスターミナル等の設置該当場所の整備が進んだため、毎年20基から10基へベンチ新設及び更新数量を変更しました。	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 今年度から、新たに安全対策の充実・強化、地方公営企業としての役割と責任を果たすための取組として、老朽化した施設の見直し、福祉対策を行います。ベンチにおいても、福祉対策として新設及び老朽化したベンチの更新を行います。	
(4 除却資産の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 バス停留所上屋・ベンチの新設(公営交通事業協会)	
(1 事業目的・内容) 社団法人・公営交通事業協会の事業運営の一貫として「モデル・バス停留所施設の設置事業」を行っています。 平成25年度までは材料費・工事費含め公営交通事業協会が全額負担していましたが、平成26年度以降は公営交通事業協会は864千円+材料費のみ負担し、残りの工事費は交通局負担となりました。 平成31年度についても引き続き、財団法人日本宝くじ協会の助成を受けてこの事業を実施する通知があり、バス停留所上屋及びベンチの寄贈を受ける事になりました。 設置工事にかかる費用負担については、上限金額が864千円までと公営交通事業協会が定めており、当該金額を超える額については、原則バス事業者負担となるため平成31年度についても計上いたします。	
(2 前年度から変更・見直した点) 平成29年度、既存バス停降車場付近の高木のある植栽撤去が必要となり、平成30年度も上屋撤去(更新)の費用が不足したため平成29・30年度の施工実績とした。	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 受託工事費	所属：営業課(自動車) 担当者名：井関・福澤

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
3 営業所喫煙所設置工事	
(1 事業目的・内容)	
受動喫煙対策の徹底をはかるため、営業所敷地内に屋外分煙施設を設置します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位：千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	267,169	189,730	77,439

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 港北営業所ほか3か所改修工事	82,670

(1 事業目的・内容)

港北営業所の営業所棟は、平成13年建設ですが軽量鉄骨プレハブ建てのため、東日本大震災により漏水や内装の劣化が起きており、改修が必要です。同車両整備工場は、昭和55年に建設されたものであり、各所で不良か所・老朽化が見受けられます。また、CNG施設は現在使用されておらず、バスの駐車台数を増やすために解体します。また、笹山詰所の手洗所の更新、浅間町営業所の排水管及び空調機の更新及び磯子営業所の万代堀の改修を行います。

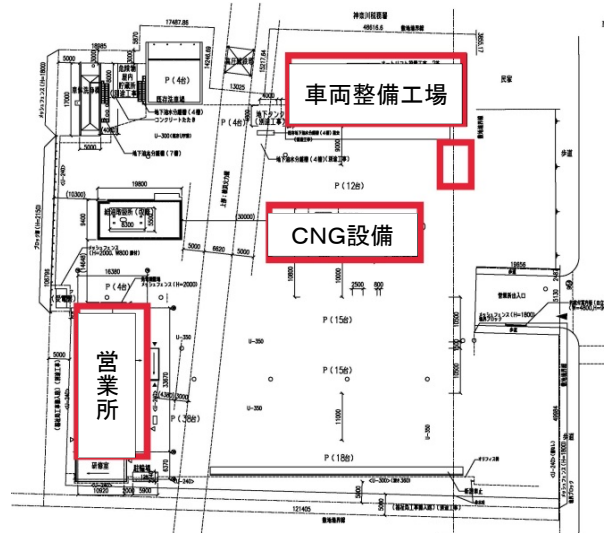
【主な改修内容】

営業所	
屋上改修	防水改修
内装改修	女性宿直室新設
車両整備工場	
事務室改修	OAフロア化
トイレ改修	女性トイレ新設
外構	
駐輪場改修	上屋新設
フェンス改修	フェンス新設

【事業スケジュール】

	H29	H31
	設計	工事
(改良)		(82,670)
(修繕)		
(除却)		
合計	5,919	

※実績



港北営業所 敷地図

(2 前年度から変更・見直した点)

平成30年度に工事を実施する予定でしたが、平成31年度の実施に変更しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額
事業費		82,670				82,670
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 横浜駅西口第1ターミナルバス停上屋改修工事	17,233

駅前バス停留所上屋は、柱・梁等の腐食や屋根材の劣化が進行していることから、27年度から順次改修を行ってきました。平成31年度は、横浜駅西口第1ターミナルの設計と工事着手を行い、平成32年度から平成34年度にかけて、1上屋ずつ、改修します。
 なお、改修工事の実施にあたっては、他のバス事業者と、優先度や工事費等について協議したうえで、段階的に改修を行うこととします。

	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
設計	設計			
工事		上屋1	上屋2	上屋3
設計費				
工事費		19,048		
合計	17,233	19,048		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

(5 補助対象の有無)

有
 無

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費		17,233	19,048			
債務負担設定		19,048				19,048

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
3 バス停留所上屋設置工事	17,340

(1 事業目的・内容)

既存のバス停留所上屋については、老朽化しているものから順次更新を計画的に行います。
また、お客様のニーズに応えるため、新たなバス停留所上屋を計画的に設置します。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費	11,658	17,340				28,998
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
4 職員用手洗所設置工事	22,590

(1 事業目的・内容)

折返場に設置してある職員用トイレユニット及び目隠しのためのフェンスの老朽化が進んでおり、更新が必要となるため、31年度に工事を行います。

施行予定場所	
・神大寺折返場	計3か所
・境木折返場	
・他1か所	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有 境木折返場 1999-10-00004
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費		22,590				22,590
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

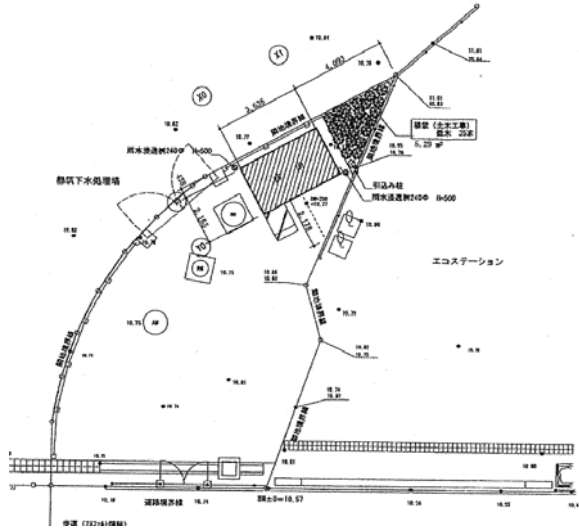
予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
5 佐江戸詰所移設工事	5,690

(1 事業目的・内容)

佐江戸折返場は環境創造局からの借地ですが、現在は使用していません。そこで、土地を返還するために、詰所を他の土地へ移設し、原状復旧のための工事を行います。



佐江戸折返場 敷地図



詰所 写真

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費		5,690				5,690
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
6 バス用洗車機レール改修工事	

(1 事業目的・内容)

平成32年度 高度化バスシステム事業の導入に伴い、連節バスの採用を予定しております。滝頭営業所の洗車機を連節バスに対応させるため、既存洗車機に対しレール延長改修工事を実施します。

●滝頭営業所 バス用洗車機



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 補助対象の有無)

- 有 (横浜市高度化バスシステム導入に係る自動車事業会計繰出金)
- 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
7 燃料給油機の更新	

(1 事業目的・内容)

各営業所に設置している燃料給油機の経年劣化に伴い、故障が頻繁に発生しています。そのため、順次更新します。給油機が故障した場合、バスの定時運行に支障をきたします。定時運行を確保するための改良費用を計上します。

燃料給油機更新計画

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
更新営業所	磯子・鶴見	浅間町・緑・若葉台	本牧・港南・港北

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有 浅間町 1997-10-00048
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費	8,505					
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
8 営業所冷温水発生機更新工事	97,072

(1 事業目的・内容)

滝頭及び磯子営業所には、営業所内の空調管理を行う冷温水発生機を設置しています。当該設備は設置から約22年が経過しており、本体故障が頻発している状態です。製造メーカーの部品供給も困難な状況となっており、夏季冷房シーズンや冬季暖房シーズンに運転ができなくなった場合、迅速な故障復旧ができずバス営業に多大な影響を及ぼします。このため、計画的な更新を行います。

■ 冷温水発生機更新計画

営業所	設置年度	平成30年度	平成31年度
滝頭	H8年度	設計	工事
磯子	H7年度	設計	工事

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有 磯子 1995-10-00016
 滝頭 1995-10-00017
 無

(5 補助対象の有無)

- 有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費	0	97,072				97,072
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

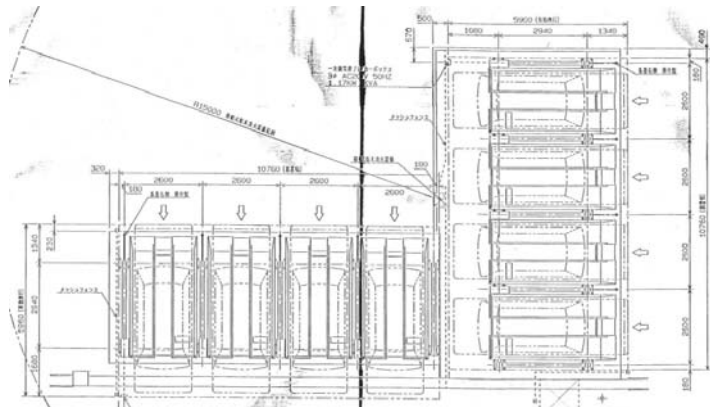
予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
9 鶴見営業所立体駐車場更新	

(1 事業目的・内容)

鶴見営業所の機械式駐車場(平成9年度設置)は、耐用年数15年を超えており、機器の老朽化が進んでいます。故障等により、職員の車の入庫・出庫ができなくなった場合、営業所職員の通勤に支障をきたすとともに、営業所の営業に影響を及ぼします。そのため、機械式駐車場の更新工事を行います。



機械式駐車場 平面図
(4連×2セット)



機械式駐車場 現況写真

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有 1997-10-00009(機械式駐車場)
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：倉本、三宅、森

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
10 港南営業所冷温水発生機更新工事(設計)	

(1 事業目的・内容)

港南営業所には、営業所内の空調管理を行う冷温水発生機を設置しています。当該設備は設置から約25年が経過しており、本体故障が頻発している状態です。製造メーカーの部品供給も困難な状況となっており、夏季冷房シーズンや暖房シーズンに運転ができなくなった場合、迅速な故障復旧ができずバス営業に多大な影響を及ぼします。このため、計画的な更新を行います。

■ 冷温水発生機更新計画

営業所	設置年度	平成31年度	平成32年度
港南営業所	H5年度	設計	工事

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有 磯子 1995-10-00016
 無

(5 補助対象の有無)

- 有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						